

<p>研究テーマ</p>	<p style="text-align: center;"><b>自分も相手も大切にする児童生徒の育成を目指して</b> ～身体や性に関する指導の充実を通して～</p> <p>小学部 身体やマナーについて知り、自分を大切にする児童を育てるための指導の工夫 ～身体や性に関する内容を含んだ指導を通して～          中学部 身近な環境や場面の中で、すてきな自分になるうとする心や態度を育てる支援の工夫 ～第二次性徴変化する身体と心の指導を通して～          高等部 自分の身体のことや異性との望ましい接し方についての指導の工夫 ～保護者、コース、学年との連携を深めた取り組みを通して～</p>		
<p>研究目標</p>	<p>以下のことを通して、児童生徒が自分も相手も大切にすることができるようになるための、身体や性に関する指導のあり方を探る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先進校の実践事例の研修や文献研究</li> <li>・小中高の系統性を持たせた指導項目表の作成</li> <li>・各学部での指導計画の作成と授業実践</li> <li>・保護者との連携の方法の模索</li> </ul>		
<p>研究内容・方法 研究計画等</p>	<p>研究期間 3年（平成17年度～平成19年度）</p> <p>平成19年度の重点内容          指導計画に基づく授業実践          全校共通課題（文言や指導方法等の吟味）          指導項目表や指導計画の改稿          研究のまとめ          研究の構想</p> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>実践の深まりと検証の年（3年次）</p> </div> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border: 1px solid black; padding: 5px; vertical-align: top;"> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 80%;">各学部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導計画を基にした実践（授業研での検証）</li> <li>・昨年度の反省を基にした取り組み（具体的な取り組み）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業実践</li> <li>・学部内での授業の検証</li> <li>・指導計画の修正</li> <li>・性教育に関する保護者へのお知らせ</li> <li>・授業を保護者に見てもらおう機会を設ける（学習参観）</li> </ul> </li> </ul> </td> <td style="width: 50%; border: 1px solid black; padding: 5px; vertical-align: top;"> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 80%;">全体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文言の使用や指導方法についての系統性の見直し</li> <li>・更なる保護者への啓発（具体的な取り組み）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・性に関する文言の使用や指導方法の検討</li> <li>・全校授業研・授業実践発表会</li> <li>・指導項目表の修正</li> <li>・研究通信の発行</li> </ul> </li> </ul> </td> </tr> </table> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>指導項目表の完成          指導計画の完成          保護者の意識の高まり          保護者との連携方法の在り方が見えてくる</p> </div> <p style="text-align: center;"><b>自分も相手も大切にする児童生徒の育成</b></p>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 80%;">各学部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導計画を基にした実践（授業研での検証）</li> <li>・昨年度の反省を基にした取り組み（具体的な取り組み）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業実践</li> <li>・学部内での授業の検証</li> <li>・指導計画の修正</li> <li>・性教育に関する保護者へのお知らせ</li> <li>・授業を保護者に見てもらおう機会を設ける（学習参観）</li> </ul> </li> </ul>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 80%;">全体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文言の使用や指導方法についての系統性の見直し</li> <li>・更なる保護者への啓発（具体的な取り組み）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・性に関する文言の使用や指導方法の検討</li> <li>・全校授業研・授業実践発表会</li> <li>・指導項目表の修正</li> <li>・研究通信の発行</li> </ul> </li> </ul>
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 80%;">各学部</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導計画を基にした実践（授業研での検証）</li> <li>・昨年度の反省を基にした取り組み（具体的な取り組み）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業実践</li> <li>・学部内での授業の検証</li> <li>・指導計画の修正</li> <li>・性教育に関する保護者へのお知らせ</li> <li>・授業を保護者に見てもらおう機会を設ける（学習参観）</li> </ul> </li> </ul>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 80%;">全体</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文言の使用や指導方法についての系統性の見直し</li> <li>・更なる保護者への啓発（具体的な取り組み）               <ul style="list-style-type: none"> <li>・性に関する文言の使用や指導方法の検討</li> <li>・全校授業研・授業実践発表会</li> <li>・指導項目表の修正</li> <li>・研究通信の発行</li> </ul> </li> </ul>		
<p>研究の概要          ・研究経過          ・研究成果等</p>	<p><b>授業実践について</b>          各学部ごとに、昨年度の実践の反省を基に指導略案等を作成して授業を行った。また授業ごとに反省をまとめ、略案とともに、次年度の授業に生かすような資料を作成した。          研究3年目ということもあり、全校授業研究会では、他学部の授業にも活発な意見が出るようになってきた。</p> <p><b>文言や指導方法の吟味について</b>          文言については「身体の名称」を中心にどんな言葉で指導しているかを各学部ごとに洗い出しを行った。その後、共通の言葉で指導していくのか、発展的に言葉を変えていくのかを検討した。          指導方法については学部間で共通理解できていないと感じていることを出してもらい、各学部で検討した。「水着に着替える際は巻きタオルを巻く」ことや「トイレマーク」について全校で共通させることを確認し、指導に当たることができた。</p> <p><b>指導項目表や指導計画について</b>          高等部の指導項目について、小中学部から意見をもらいながら高等部で検討し、1学期の段階で修正を加えた。また小中学部でも、これまでの実践の成果や反省を基に指導項目表、指導計画ともに修正を加え、本校としての指導項目表と各学部ごとの指導計画表を完成させることができた。</p> <p><b>保護者との連携について</b>          保護者に学習内容を理解してもらい、学校と家庭とが共通の課題意識を持って指導していけるよう、連絡帳、通信、個別面談、学習参観などを通して学習内容や児童生徒の様子を知らせるようになってきた。          保護者アンケートの結果から、「身体や性に関する指導」の取り組みで、多くの保護者が児童生徒の成長を感じ、学校と家庭が連携できていると感じているという回答をいただいた。また「身体や性に関する指導」についての関心が高まり、子供に対して具体的な課題を持つ保護者が増えた。</p>		